質疑•回答書

告示番号		第2号	件	名	市立豊中病院空調設備更新工事
No		質疑事項			回 答
1		げ材撤去・復旧範囲内でその部♬ 塗装部は更新しないものと考えて			宜しいです。
2	資材搬入	ルート部分の養生は床のみと考え	えて宜しい	でしょうか。	宜しいです。ただし、EV部分の壁面養生を行うこととします。詳細は仮設計画図を作成の上、監督職員と協議により決定してください。
3	部屋内の	養生は、撤去時1回仕上げ時1回 か。	の2回と表	きえて宜し	概ね宜しいですが、工事の進捗状況と病院要望により臨機応変に養生の 対応をお願いします。
4	品、机、ロ 図面M-01 動・復旧は	2仮設工事②既存部分の養生ッカー等の移動は協議によると記一般事項の固定された備品、ないと記載あります。ロッカー等の移動・復旧は行わなようか。	記載あります 乳、ロッカー	す。 −等の移	概ね宜しいですが、工事の進捗状況と病院要望により臨機応変に移動・復旧の対応をお願いします。

5	撤去時にアスロックに欠け割れの可能性が有り 復旧が困難だ と思われますので 撤去・新設の考えで宜しいでしょうか。	宜しいです。ただし、なるべく丁寧に仮撤去し復旧する様にお願いします。
6	建築図面共通 天井仕上げ材撤去後 仮設天井の必要がありますでしょうか。 その場合仮設仕様をご教示願います。	仮説天井が必要な場合、プラベニア程度としてください。詳細は仮設計画 図を作成の上、監督職員と協議により決定してください。
	保温の外装材仕様を御指示下さい。 1)コンピューター室露出 2)駐車場露出	1)コンピューター室露出:一般屋内露出仕様としてください。 2)駐車場露出:屋外露出仕様としてください。
	スプリンクラーヘット・の取外取付の記載はヘット・位置は、既設と同じ位 置で配管の変更は無しと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
	ACP-401のフリーアクセスフロアー用架台のデティールをご指示ください。 K-4-2加湿器用も同様でご指示ください。	別紙⑤をご参照ください。

10	排水処理棟 RR-3廻り配管図で冷水配管(65A)に図示記号 (国交省)の安全弁表記がありますが、安全弁でしょうか。もしく は定流量弁でしょうか。	空気抜き弁と読み替えてください。
	M-32.33図にて煙道の材質は鋼板製板厚3.2mmでしょうか。 ドレインGV20Aが1ケとなっていますが2ヶで宜しいでしょうか。	煙道の材質は鋼板とし板厚は3.2mm以上とします。GV20は2個で宜しいです。
12	建物の階高をご提示願います。	別紙A①をご参照ください。
	既設機器更新部分の基礎補修は必要でしょうか。 (スクリューチラー2基、ボイラー2基 空冷ヒートポンプ ェアコン室外機1 基)	必要です。ただし機器採用メーカーによっては基礎増設も増し打ちも必要な可能性もあるため、その場合は本工事範囲に含めて下さい。
14	A04図「特記事項」11、工事条件として火曜日・木曜日・土曜日の夜間、日曜日は日中・夜間での施工を原則とする。 M01図2)特記仕様書 施工条件)作業は土曜日・日曜日・祝日とし平日の作業は原則禁止とするとあります。いずれの条件を正と考えれば宜しいでしょうか。また、夜間作業の時間帯をご教示願います。	作業時間は騒音、振動、粉塵を伴わない工事については平日9時〜17時とし、それ以外は平日17時以降又は土、日、祝日とします。夜間作業の時間帯は工事工程によるものとします。

15	工事用仮設物についてM01図 工事用仮設物は構内につくることができるとありますが、工事用仮設事務所の設置場所並びにスペースをご教示願います。	B3F機械室を基本としますが協議によります。
16	冷凍機・ボイラー搬入についてRR-1、RR-2 スクリュー式チラー並びにBS-2蒸気ボイラーは既存機械室に一体搬入可能でしょうか。不可能であれば各機器の分割数をご教示願います。	・RR-1、RR-2 スクリュー式チラーについて 別紙①をご参照ください。
	アスベスト含有確認について、M01図 発生材の処理等、4)次のアスベスト含有調査により、資機材のアスベスト含有の有無を確認する。(ただし調査費用は本工事とする)JISA1481建材製品中のアスベスト含有率測定方法による。5)上記4)に示す部位の内ダクトパッキン及び配管エルボ部保温材のアスベスト含有調査は含有をみなしとし含有調査は不要とするとあります。当該空調設備更新工事でのアスベスト含有調査は全て不要と考えて宜しいでしょうか。またアスベストはないものと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
18	コンピューター室の加湿器に漏水検知は不要と考えて宜しいで しょうか。	必要です。
19	コンピューター室のパッケージ廻りに防水提は不要と考えて宜し いでしょうか。	宜しいです。

20	コンピューター室内での工事において、コンピューター室は稼動 してないものと考えて宜しいでしょうか。また、データ賠責保険の 加入は必要でしょうか。	稼動しています。ただし、データ賠償保険の加入は不要です。
21	図面M-04ではメーカー工事として区分されていますが、施工においてはすべて請負範囲であるため施工区分の制限は無いものと致します。	宜しいです。
22	熱源機器の搬出入ルートにおいて地下2階の図面がありません。スロープを転がして搬出入できるものとして考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。ただし、牽引ウィンチ等が必要となりますので、詳細は仮設計 画図を作成し監督職員と協議を行ってください。
23	排水処理棟 RR-3が屋上設置とありますが、揚重にようする階高をご教示願います。	揚重高は4.7mです。別紙⑥をご参照ください。
24	自動制御設備工事、電気工事に伴う建築工事図がありません。 (天井内配線ルート・天井内壁貫通部・中央監視室 盤廻り工事) 全て別途と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合、積算ができる資料のご提示をお願い致します。	自動制御については、既存配線を再利用と考えてください。 電気工事については、天井内配線のため各階とも天井点検口からの作業 を想定しています。詳細については協議の上決定します。

25	チラーの更新工事がありますが、切替手順をご教示下さい。 またシステムフロー図もご提示願います。水抜き範囲も不明の ためご教示願います。	・チラー更新工事は中間期とし、全停止の上更新とします。 ・別紙③、④をご参照ください。

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075·2076

FAX 06-6858-7225

E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp